

我が国の国際競争力の強化に向けた 成田空港を核とした物流・産業拠点の形成等に関する要望について

1 要望の背景

成田空港の更なる機能強化を生かし、我が国の国際競争力強化を図るため、国の主導により、成田空港へのアクセス向上、物流・産業機能の集積及び人材確保へ向けた国家戦略特区の活用、空港周辺地域における物流・産業拠点の形成等に積極的に取り組むよう要望を行った。

2 要望日

令和6年7月29日（月）午後5時40分～

3 要望先

内閣総理大臣

4 要望者

千葉県

成田空港圏自治体連絡協議会

5 要望内容（詳細は別添要望書のとおり）

- (1) 国際線ネットワークの充実・強化
- (2) 道路・鉄道アクセスの充実・強化
- (3) 物流・産業機能の集積等へ向けた国家戦略特区の活用
- (4) 人材の確保・育成
- (5) 産業用地の整備・開発等の迅速化
- (6) 農林水産物・食品の輸出機能の強化

6 結果

要望に対し、総理から「政府としても、こうした要望を踏まえて、国家プロジェクトとして成田空港を核とした国際物流拠点としての機能強化が図られるように、来月にも特区諮問会議を開催して、特区の活用を含め、しっかりと対応していきたい」との発言があった。

また、8月26日の特区諮問会議において、「成田空港を核とした国際航空物流拠点機能の強化について、日本全体の競争力強化の観点から、国家プロジェクトとして取組を加速してまいります。国土交通省を始め関係省庁においては、地元自治体と連携して、国家戦略特区制度の活用や関連インフラの整備を含めて、総合的な支援策を取りまとめてください。」との発言があった。